



TAILOR MADE BATON ZONE

国立大学法人 豊橋技術科学大学

テーラーメイド・バトンゾーン教育プログラム

- 解の見えない課題に挑戦するリーダーシップを持った博士を育成するプログラム -

平成24年度 開発リーダー特論 第7講義

国立大学法人
豊橋技術科学大学

トヨタ・パートナーロボット 開発の歩み

トヨタ自動車株式会社
パートナーロボット部 理事 高木 宗谷氏

概要

トヨタは、「すべての人が明るく楽しく生活できる社会の実現に貢献する」ことを目指し、企業活動に取り組んでいます。2007年に「パートナーロボット」開発ビジョンを発表し、「パートナーロボット」が人の活動をサポートすることで、新しいライフスタイルが生まれることを目標に、これまで開発を進めて来ました。「トヨタ・パートナーロボット」が社会に役立つフィールドとしては、「介護・医療支援」、「パーソナル移動支援」、「製造・ものづくり支援」、「家事支援」の4つの領域を考えています。特に、世界中で進行している少子高齢化状況下では、疾病・要介護人口が増加の一途をたどっています。その一方で、労働人口は減少しており、介護負担の増大と介護の質の低下が心配されています。そのような社会の状況に於いても、「クオリティオブライフ」の維持向上に貢献して行くことを目指し、2006年から、「すべての人に移動の自由を提案する」というビジョンのもと、介護・医療支援分野を重点にロボット技術活用開発に取り組んで来ました。本講演では、このようなトヨタ・パートナーロボットのこれまでの歩みについてお話いたします。

日時 平成24年7月19日木 14:40~16:10**場所** 豊橋技術科学大学

● 講義棟 A2-201

講師略歴

1975年	早稲田大学理工学研究科修士課程修了 同年トヨタ自動車(株)入社
1991~1994年	同社海外事業体TMME(ベルギー)勤務
2001年	生産技術開発部 部長
2005年	パートナーロボット開発部 部長
2008年	パートナーロボット部 理事、現在に至る

**聴講自由**

本件問い合わせ先

豊橋技術科学大学
テーラーメイド・バトンゾーン教育推進室本教育プログラムでは、チャレンジ精神に富む学生を募集しています。
<http://www.batonzone.tut.ac.jp/>● 電話 0532-81-5116 ● 内線 5346・5344
● E-mail office@batonzone.tut.ac.jp